

利 用 に 当 た っ て

1. 本誌は、平成17年度主要成果検討会で選ばれた主要な研究成果の中から農業環境研究推進会議において選定された成果情報を編集・刊行したものである。
2. 編成は、独立行政法人農業環境技術研究所中期計画の「 - 1 試験及び研究並びに調査」の課題編成の順としている。
3. 要約中のアンダーラインはキーワードである。
4. 分類は次の略称を記入している。

行政：行政からのニーズに対応した調査研究成果

行政施策の計画，立案，遂行の参考になる成果

国際機関等で参考となる成果

技術：他の試験研究機関（法人，民間を含む）の試験研究上有効となる成果

普及現場で活用される成果

学術：新しい技術，基礎的知見あるいは研究手法等に関する学術上の価値が高い成果
5. 独立行政法人農業環境技術研究所では、上記分類の「行政」及び「技術」を、独立行政法人評価委員会における「普及に移しうる成果」として扱う。
6. 本文は、[背景・ねらい]，[成果の内容・特徴]，[成果の活用面・留意点]，[具体的データ]，[その他]と分けて記入している。
7. [その他]の研究課題名で、括弧内は年度計画小課題を示す。
8. 参考資料として、指定試験から提出のあった成果情報を掲載した。
9. 本成果集の内容に関する問い合わせの窓口は、独立行政法人農業環境技術研究所研究企画科とする。
10. 本成果集に掲載された成果情報の無断複製・転載を禁ずる。